

アンダーアーマー戦士 松村道央プロ (ゴルファー) 今シーズン2勝目



UA戦士 松村道央プロ(27歳)が『カシオワールドオープン2010(11月25日～11月28日)』にて、金度勲プロとのプレーオフ4ホールにおよぶ激戦を制し優勝。10月の『コカ・コーラ東海クラシック』に続き2勝目を挙げ、国内男子プロゴルフを牽引する1億円プレイヤーの仲間入りを果たしました。

最終日、トップと1打差の3位からスタートした松村プロは、6番から4連続バーディを奪い単独首位に浮上。一時は後続に3打差をつける独走状態となるも、金プロの脅威の追い上げにより13アンダーで並びプレーオフへ。お互い一歩も譲らず、一進一退の攻防が続くプレーオフ4ホール目、金プロの5オンに対し、松村プロはパーオンに成功。最後は金プロからギブアップが宣言され、第30代目のチャンピオンに輝きました。

今年に入り、松村プロは1年間を戦い抜くため、身体作りの抜本的な見直しを実施。当社が運営する『ドームアスリートハウス(通称:DAH)』作成のトレーニングプログラムに取り組み、今シーズンを戦ってきました。その成果は、池田勇太プロ、石川遼プロ、金庚泰プロに並ぶ、今シーズン複数回優勝という、華々しい結果となって表れました。

これからも、当社および『アンダーアーマー』は、「社会価値の創造」という理念のもと、アスリートをサポートすることにより、スポーツを通じた明るい社会づくりに貢献できるよう努力してまいります。



松村 道央(マツムラ ミチオ)

1983年埼玉県生まれ。172cm67kg。10歳からゴルフを始め、2007年プロデビュー。抜群の安定感で、2007年は出場した7試合すべて予選通過。2008年には『ミズノオープンよみうりクラシック』の3位をはじめトップ10入りが6試合という好成績で初シード権を獲得。2010年、10月にツアー初優勝を挙げると、11月にシーズン2勝目を達成。自身初の年間獲得賞金1億円を突破した。吉野電化工業所属。